

岡山県知事 様

申請者(助成対象者)  
氏 名  
電話番号  
(申請者が未成年者の場合)  
保護者氏名

**岡山県性犯罪・性暴力被害者のための転居費助成金交付申請書兼実績報告書**

岡山県性犯罪・性暴力被害者のための転居費助成金の交付を受けたいので、次のとおり、必要な書類を添えて、申請及び実績の報告をします。

また、岡山県性犯罪・性暴力被害者のための転居費助成金交付要綱第7条第3項の規定により、交付事務において必要とされる事柄については、岡山県が関係機関等へ確認を求めることに同意します。

なお、同要綱第9条の規定による交付の取消を受けたときは、速やかに助成金を返還します。

記

1 交付申請額

金	円	①～③の合計額と200,000円のいずれか低い額 (①運送に要した費用、②荷造り等のサービス(運送事業者が行ったもの)に限る。)に要した費用、③その他知事が認める費用
---	---	--

2 転居について

転居年月日	年 月 日
転居前住居	
転居後住居	

3 振込先口座

金融機関名称			
支店名称			
預金種別	普通・当座	口座番号	
フリガナ			
口座名義人			

4 各種要件の確認(※ 該当項目の□に✓印を入れてください。)

私は、次の事項に該当します。

次のいずれかに該当

- 警察に被害届を提出する等、被害を受けたことを警察に認知されている。  
(届出警察署: \_\_\_\_\_ 警察署)
- 性犯罪・性暴力被害者のためのワンストップ支援センターの支援を受けている。

自宅又はその付近において被害を受けるなど、再被害のおそれや二次的被害の発生、その他の事情があるために、従前の住居に居住することが困難となった。

被害を受けた日から本申請書の提出まで1年を経過していない。  
(被害を受けた日: \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日)

他の公的な機関の同様の制度による転居費用の助成を受けていない。

暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律第2条第2号及び第6号に定める暴力団・暴力団員ではなく、暴力団・暴力団員に協力する等密接な関係を有していない。

5 添付書類(※ 該当項目の□に✓印を入れてください。)

必須書類	<input type="checkbox"/> 転居に際して運送事業者等が作成した内訳書及び領収書の写し <input type="checkbox"/> 転居前及び転居後の住居それぞれの住所を示す書類等(住民票の写し等) <input type="checkbox"/> 振込先預金通帳の写し(金融機関名、口座番号、名義人が確認できる部分)
該当する場合	≪申請者が未成年者の場合≫ <input type="checkbox"/> 転居に関する保護者(親権者又は未成年後見人)の同意書  ≪代理人申請の場合≫ <input type="checkbox"/> 代理人であることを証明する書類 (法定代理人の場合は戸籍の謄本等、任意代理人の場合は委任状)

6 代理申請(代理申請を行わない場合は、記載不要)

代理申請をする理由	
代理人氏名	
代理人住所	
代理人連絡先	